

# 環境調査結果

高知県中央漁業指導所

調査年月日：平成19年7月19日

表1 溶存酸素(mg/l) 観測時間10:45~11:30

調査地点	ST1	ST2	ST3	ST4	湾内 平均 (st1~st4)	昨年同時期 平均 (H17.6.28)	昨年との差 今年-昨年
	野見崎 小長崎 中間点	馬の背	ガラク2 番口	東側津浪 防波堤内 側			
0m	7.7	6.3	7.2	6.5	7.1	6.9	0.2
2m	8.8	6.2	6.0	6.8	7.0	6.5	0.5
5m	6.0	5.4	5.6	5.7	5.6	5.8	-0.2
10m	4.8	4.8	5.0	5.1	4.8	4.6	0.2
B-1	4.6	4.6	5.1	4.9	4.7	5.1	-0.3

表2 溶存酸素(ml/l)

調査地点	ST1	ST2	ST3	ST4	湾内 平均 (st1~st4)	昨年同期 平均 (H17.6.28)	昨年との差 今年-昨年
	野見崎 小長崎 中間点	馬の背	ガラク2 番口	東側津浪 防波堤内 側			
0m	5.5	4.5	5.1	4.6	5.0	4.9	0.1
2m	6.2	4.4	4.2	4.8	5.0	4.6	0.3
5m	4.2	3.8	4.0	4.0	4.0	4.1	-0.1
10m	3.4	3.4	3.5	3.6	3.4	3.3	0.2
B-1	3.2	3.2	3.6	3.5	3.4	3.6	-0.2

表3 水温(°C)

調査地点	ST1	ST2	ST3	ST4	湾内 平均 (st1~st4)	昨年同期 平均 (H17.6.28)	昨年との差 今年-昨年
	野見崎 小長崎 中間点	馬の背	ガラク2 番口	東側津浪 防波堤内 側			
0m	26.5	25.2	25.5	24.9	25.7	27.2	-1.4
2m	25.9	25.4	25.2	25.0	25.5	26.9	-1.4
5m	24.9	24.5	24.5	24.5	24.6	26.3	-1.6
10m	24.2	24.3	24.0	24.0	24.2	24.7	-0.5
B-1	23.4	23.2	22.8	23.0	23.1	23.3	-0.2

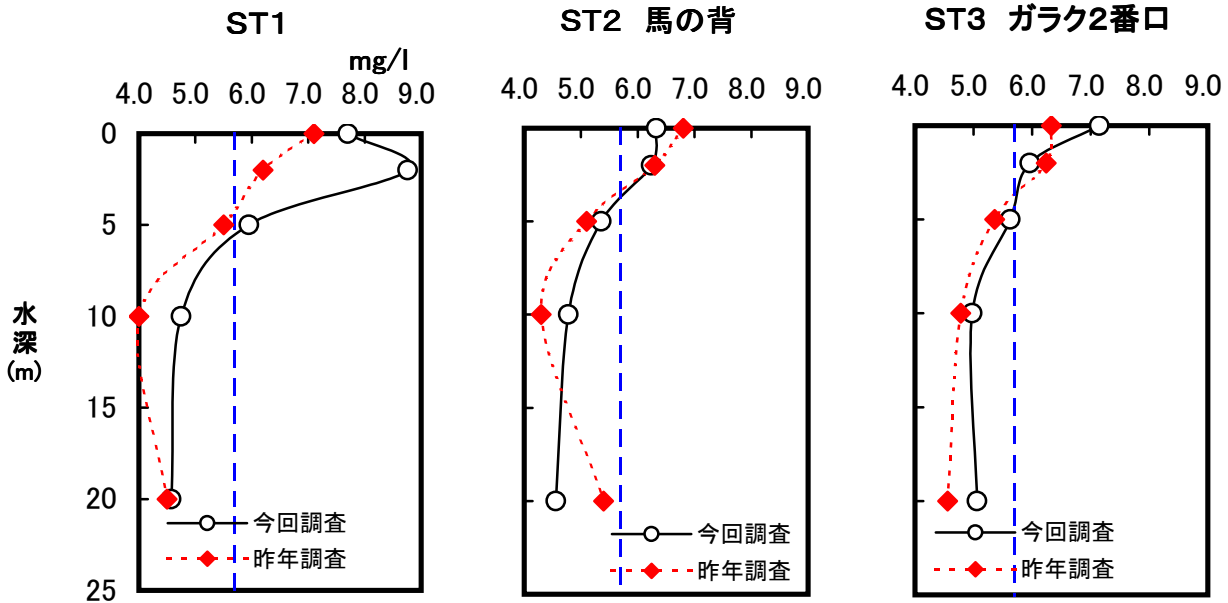
表4 塩分(‰)

調査地点	ST1	ST2	ST3	ST4	湾内 平均 (st1~st3)
	野見崎 小長崎 中間点	馬の背	ガラク2 番口	東側津浪 防波堤内 側	
0m	29.5	30.3	26.1	23.4	28.6
2m	30.8	31.1	32.2	31.1	31.4
5m	32.2	32.6	32.7	32.5	32.5
10m	32.7	32.8	33.1	33.0	32.9
B-1	33.3	33.6	33.8	33.7	33.6

表5 透明度及び水深

調査地点	ST1	ST2	ST3	ST4
水深(m)	17.6	26.5	16.3	16.6
透明度(m)	2.5	2.0	3.0	2.5

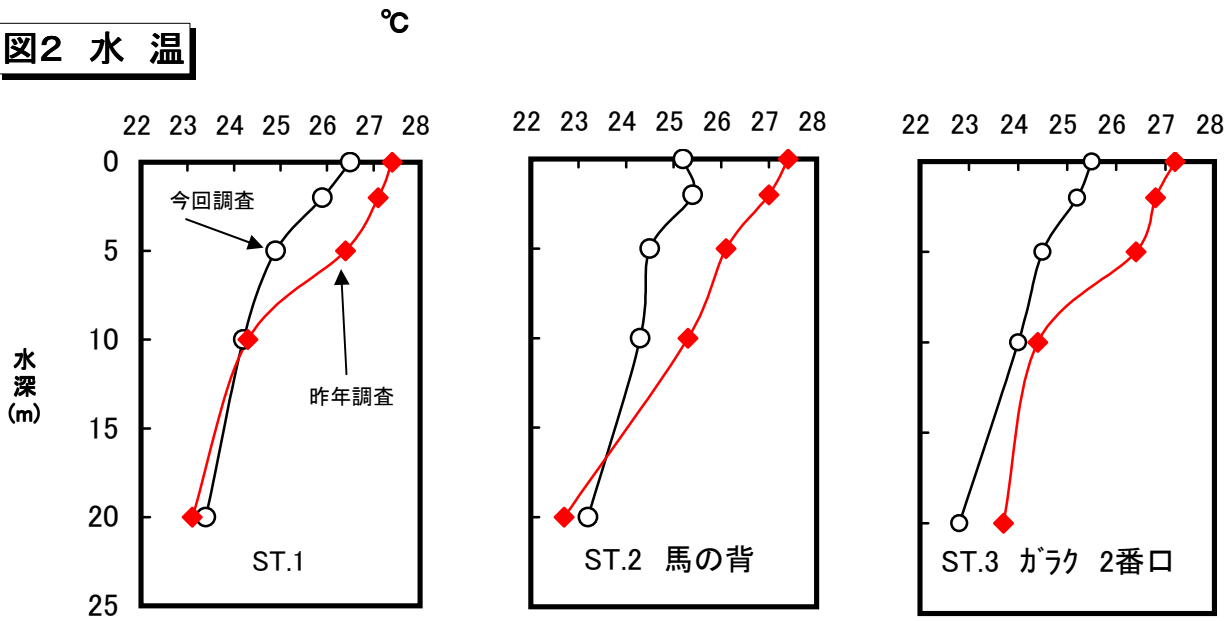
**図1 溶存酸素**



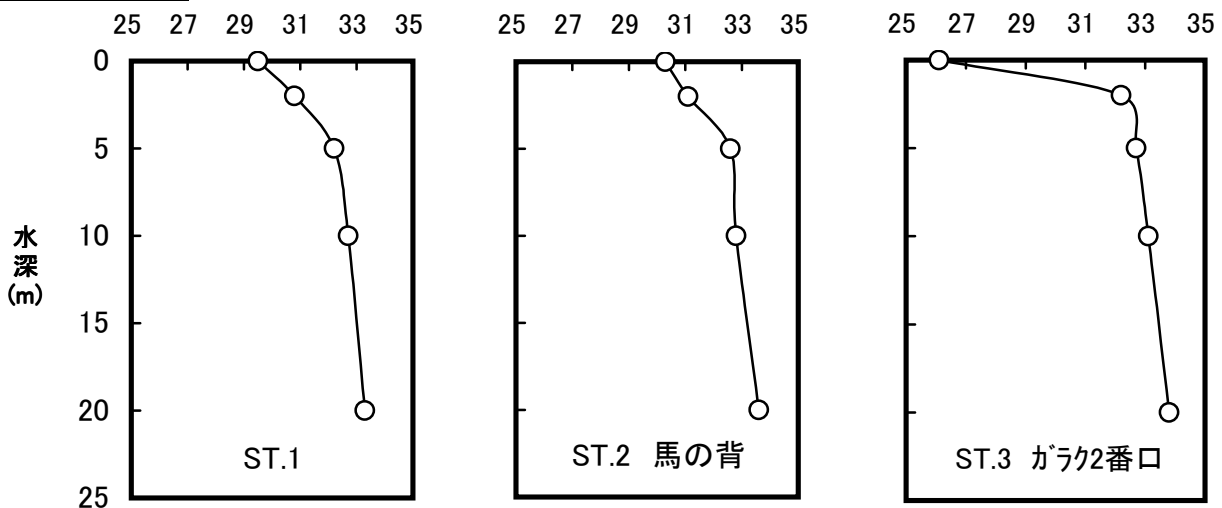
グラフ中での水深20mの値は底から1m上の層の値

グラフ中の波線は環境改善目標値5.7mg/l

**図2 水温**



**図3 塩分**



## 溶存酸素

溶存酸素量は4.6～7.7mg/lの範囲でした。（表1・表2、図1参照）

ガラクと馬の背の表層（0～2m）は6mg/l以上ですが、中層から底層にかけて減少し底層は4～5mg/l台となっています。

（グラフ中の破線は、環境改善目標値(5.7mg/l)を表します。）

## 水温

22.8～26.5℃の範囲で、表層と底層で約2.5℃の差が見られました。（表3、図2参照）

昨年同時期と比較する0～5m層は約1.5℃低い値となっています。

## 塩分

塩分は23.4～33.8‰の範囲にあり、0～2mは降雨の影響で若干低くなっています。

（表4、図3参照）

## 透明度

透明度は、2.0～3.0mと非常に低い値でした。

（表5参照）

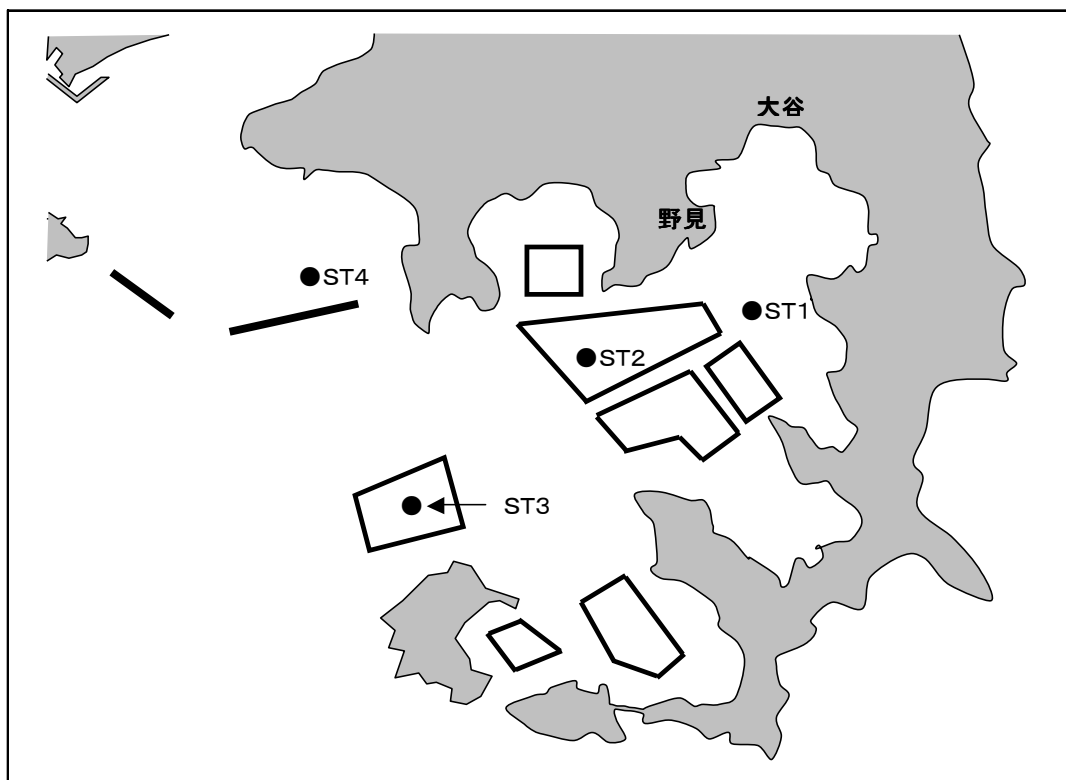


図1 野見湾調査定点図